

2014 年 4 月 9 日

UR 都市機構・山田町 CMJV 工事事務所殿納入

山田町織笠地区ベルトコンベヤ(1 号機)竣工・始動式が挙行了されました

東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県山田町において、震災復興の根幹事業である山田町高台移転事業が、13 年 5 月から UR 都市機構殿および山田町 CMJV 殿により開始されました。本事業は、当初ダンプ輸送工法にて実施される予定となっておりましたが、地元住民の生活環境および工期短縮を考慮し、ベルトコンベヤ方式による土砂出し工法(ダンプレス工法)へ変更され、当社は 13 年 10 月にこのベルトコンベヤ設備を山田町 CMJV 殿より受注いたしました。基本設計からコンベヤ始動までが 6 ヶ月というこれまでにない短納期での仕事となりましたが、関係者が一丸となって一刻も早い震災復興を実現すべく業務遂行し、無事工期どおり山田町織笠地区ベルトコンベヤ(1 号機)を完成することができました。完成に伴い、4 月 1 日(火)には現地にて、『織笠ベルトコンベヤ(1 号機)竣工・始動式』が神式にて厳粛に執り行われました。

山田町の復興工事は 14 年度から本格化し、当社が施工するベルトコンベヤ設置工事、織笠ベルトコンベヤ(2 本目)【製作中】、細浦地区ベルトコンベヤ(1 本目)【据付中、4 月末稼動開始】、山田町地区ベルトコンベヤ【計画中】と継続して参ります。当社では、永年培ってきた技術と製品を以って東北の復興の一助になれるよう、今後共早期の工事完了に尽力して参ります。



織笠ベルトコンベヤ 1 号機上空から見た図

写真左上の織笠山の土砂をベルトコンベヤで旧住宅地に搬送し、旧住宅地を約 5m 盛り上げる



完成した織笠ベルトコンベヤ全景写真（民家の上を渡る静音タイプコンベヤ）



来賓者によるテープカット



始動後のベルトコンベヤの状況（排出口から大量の土砂が排出される）



安全表彰授与式

【追記:安全衛生活動状況】

3月24日に山田町の復興に携わる約75社が参加し、山田町震災復興安全大会が開催されました。その中で当社は安全工事の優秀会社の1社として安全標語の部門で山田町長より表彰状を頂きました。